

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	協調学習システム特論第一		
英文授業科目名	Topics in Collaborative Learning Systems 1		
開講年度	2007年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期・後期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-人間コミュニケーション学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学専攻		
担当教官名	渡邊 成良		
居室	総合研究棟 8 2 5		

公開E-Mail	授業関連Webページ

<b>【主題および達成目標】</b>
<p>The course is offered in English.          Web based learning environment is becoming in common in education. The Course includes the fundamental subject, design methods and examples of WWW. Students are required to make web pages which are introducing own country.</p> <p>英語で開講される科目！          インターネットの普及により、メディアによる情報伝達が場所と時間を意識せずに可能になっている。このような情報共有環境を遠隔教育に導入するために、様々な理論と方法が提案され実用化に向けた研究と実験が試みられている。本授業では、World Wide Webを使った教育に不可欠な基本理論と実用化技術に焦点を当て、マルチメディア教材の作成、ネットワーク利用技術、協調学習環境の設計などを理解させる。</p>

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
なし

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
なし

<b>【教科書等】</b>
David W. Brooks, Diane E. Nolan and Susan M. Gallagher, "Web-Teaching", Kluwer Academic/Plenum Publishers

## 電気通信大学 平成19年度シラバス

### 【授業内容とその進め方】

履修学生が全員日本人で多数が英語IIの形式を望む場合は、Iを変更することがある。

1. History of Web-Teaching
2. Research on Web-Teaching
3. Web Courseware
4. Students and Web Use
5. Encouraging Discussion
6. Web Multimedia Basics
7. Interactive Strategies
8. Multimedia Beyond Text

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

Three homeworks are required for dues at the ends of 3., 6. and 8..  
And Web product which is introducing student's country is also required.

The grade of each homework is 20 points and the product is 40 points.

### 【オフィスアワー：授業相談】

適宜相談に応じるが、電子メールで事前にアポイントを取ること。

### 【学生へのメッセージ】

英語の教科書を中心に授業を展開する。特に、授業中に質問しながら理解を深め

させ、システム開発に欠かせない、分析、構成、記述の能力を磨かせる。

### 【その他】

なし